

●世界遺産登録15周年記念講座

高野山の年中行事

御影供について

みえく

弘法大師空海と共にある

高野山と周辺集落



弘法大師空海

■日時：令和2年 2月8日(土)

13:30~16:00

■場所：かつらぎ総合文化会館
「あじさいホール」AVホール
和歌山県伊都郡かつらぎ町丁ノ町 2454 番地
JR和歌山線妙寺駅より徒歩 18分
京奈和自動車道紀北かつらぎICより5分

■講師：高野山 準別格本山青巖寺
住職 高井 知弘氏

■参加費：500円(資料代)
■定員：200名(当日参加も可能です)
■主催：かつらぎ町観光協会
■共催：高野七口再生保存会
FMはしもと株式会社



□高野山の年中行事 御影供（みえく）とは

真言宗の開祖弘法大師空海は835年3月21日に入定（にゅうじょう）しました。この入定の日に行う法会を「御影供」といい、真言宗では大師の恩恵への感謝を表すために御影（みえい）＝（おすがた）をかざり、法要を行います。3月21日の入定の日に行う法要を正御影供（しょうみえく）、3月以外の月の21日に行う法要を月並御影供（つきなみみえく）と呼んでいます。旧暦の3月21日は旧正御影供といい、前夜祭である、御逮夜（おたいや）には伽藍境内に花とろうそくを備え、年に一度しか内拝することができない御影堂内で御影に手を合わせることができます。また周辺集落では、今から95年ほど前までは、御影供に高野山に向け歩く人にお茶やおにぎりのお接待をしていました。今回高井住職には、高野山での御影供の法要についてと、地域のお接待についてお話を伺います。

□講師 高野山 準別格本山青巖寺 住職 ^{たかい ちこう} 高井 知弘氏

高野山真言宗・総本山金剛峯寺が主催する各講習会や高野山学の講師を務めています。コミュニティエフエム「FMはしもと」にて、「ラジオ寺子屋・高野山」パーソナリティを担当。高野山に造詣が深く、高野山の魅力発信にも積極的に取り組み、インスタグラムのフォロワーは6000人、ツイッターは8000人を超えています。



■申込方法：FAX、Eメールまたは電話にて、お名前、連絡先をお知らせください。

■申 込 先：かつらぎ町観光協会（かつらぎ町役場 産業観光課 商工観光係内）

〒649-7192 和歌山県伊都郡かつらぎ町丁ノ町 2160

電話 0736-22-0300（かつらぎ町役場代表番号・平日 8:30～17:15）FAX 0736-22-6432

Eメール sankan-syoukoukankou@town.katsuragi.wakayama.jp

「高野山の年中行事 御影供について」講座参加申込書

お名前	ふりがな		
ご住所	〒		
電 話		携 帯	
チラシはどこで 手に取りましたか？			

御影供に「世界遺産 高野参詣道 町石道」を語り部と歩くツアーを準備中です！

●3月21日(土) 正御影供

「接待場」にて、95年ぶりに、お接待を復活します！
高野山では、ツアー参加者だけの特別な法要が行われます。

●4月12日(日) 旧正御影供 御逮夜の日

高野山に到着後は、御逮夜法会に参加。年に一度ご開帳される御影堂内拝ができます。翌日は旧正御影供の法要に参加します。

詳しくはこちらのサイト
をご覧ください！

問合せ：(一社)高野山麓
ツーリズムビューロー
(電話 0736-33-3922)



<https://sites.google.com/koya36.com/miekuchoishi>